



## 広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報委員会委員長

中島祥治

## 年頭ご挨拶



理事長  
竹内 剛

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。平素より組合活動にご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます。

昨年は、東京オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催され日本人選手の活躍、メダルラッシュに大いに盛り上がりました。ただ無観客開催になったためスタジアムで生で試合を観戦出来なかったことは非常に残念です。また松山英樹のマスターズ優勝、笹生優香は全米女子オープン優勝と明るい話題を提供してくれました。秋には政権交代が行われ岸田文雄先生が内閣総理大臣に就任されました。広島県では30年ぶり4人目の首相です。広島県の経済回復につながる政策を実行してくれるものと期待しています。

いろいろ明るい話題もあった一方、コロナに翻弄された1年間だったのも事実です。緊急事態宣言を経てワクチン接種が人口の80%まで到達し、そろそろ以前の生活に戻れるかなと昨年末には

思っていたのですが、考えが甘かったようです。この原稿を書いている現在、広島県は連日過去最多の感染者がでて「まん延防止措置」適用地域に指定されています。ブースター接種を受ければオミクロン株にも有効という声もありますが、その頃には新しい変異株が出てくるかもしれません。もはやアフターコロナではなくウイズコロナを認める時期ではないかと思えます。コロナは存在するものとして仕事、日常の生活を改める必要があります。そのためにはリスク管理が大切です。社員がコロナ陽性になった時にどう対応するかマニュアルを作成することも大事です。これからは、コロナで一変した価値観や生活様式に即した企業活動をしなければなりません。

コロナによる景気の落ち込み、相次ぐ資材の値上げ、近いうちに必ずくる増税、変わらない技能者不足等問題は山積みです。内装業界が生き残るために何をしなければならないか皆で考え、未来につながる活動が出来ればと思います。

本年も皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます

令和四年

事務局長	事務局長	事務局長	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	専務理事	副理事長	副理事長	理事	役員	
元丸藤	原山本	優真知子	和村田	佐々木	田浦	吉岡	青山	倉迫	榎田	中島	平島	椋田	木佐貫	南行	金義和	濱宏和	岡展政	竹内剛		
			正研一	慶太健	猛太健	之玄	日装連青年部次世代委員会委員	(株)装匠	(有)マキタ・エンタープライズ	(株)エヌエー	広報委員会委員長	事業委員会委員長	(株)堀田クロス	総務委員会委員長	(有)ウッドライン	(有)ミナミ装飾	(株)ムライ	(有)インテリアケンソウ	(株)マルケン装飾	(竹内装飾(株))
			通一	健太	健太															
			(株)ムライ	(株)ムライ	(株)ムライ															
			(株)池田ハルク																	



## 職人の未来は

組合理事・装匠 倉迫賢玄

私は事業主でありクロス職人ですが、今更ながらとはいえ人手不足と職人の高齢化が顕著になってきたと強く感じています。私の世代は第二次ベビーブーム、親の世代は団塊の世代なので親子共々同世代の職人はたくさんいましたが、今は少子化や働き方改革で、より環境の良い仕事を選ぶようになり、現場職人になる若い世代は非常に少ないです。

私のところでは先ず環境改善ということで、社会保険の充実と労働時間制限（週休2日や36協定の遵守、最低賃金補償）を雇用側が理解するところから始めました。給与のみで新人を雇用した時点で1日10,000円は必要になります。さらに有給休暇や賞与を考えたら、おそらく今我々が考えている元請けへの新人の施工費では賅えないと思われます。法廷福利費の請求につ

いても大手ゼネコンに請求は出来ませんが、本来の目的である事業主から作業（職人）への支払いは行われていないケースも未だあります。大手ゼネコン以外はそもそも請求すら出来ないのではないのでしょうか。

これから何をすべきか毎日考えていますが、答えは出てこないです。ただ正当な施工単価設定について何かは常に考えていこうと思っていますが、考えれば考えるほど、これから先は職人が個人自営業を営むのは困難な時代が、すぐ目の前にやって来ているのは感じられます。手仕事や技術を残す事と環境整備の変化の板挟みに会いながら日々過ごしています。とはいえ希望持てる未来の明るい建設業を目指してこれからも日々努力していきたいです。

## 広島ものづくりフェスタ2021 出展

理事・事業委員会委員長  
(株)堀田クロス

平 裕 一

事業委員会では、昨年11月10日（水）10：00～16：00 広島県立産業会館西展示場において開催された 未来をつくる！ものづくりプロジェクト「広島ものづくりフェスタ2021」に参加してまいりました。小中高生など若年者を主な対象に「ものづくり」に触れる機会を提供し「ものづくりを身近に感じ、将来の夢を育むこと」を目的に、ものづくり現場における技能の重要性やものづくりの楽しさが実感できるような参加型のイベントで、主催：広島県技能振興コーナー（広島県職業能力開発協会）によって毎年開催されております。

過去には2日間開催で小中高生、専門学校生、一般の方とで毎年5,000名近くにもものぼる来場者数があったこのイベントも、一昨年の2020年は新型コロナウイルスの影響で中止、今回の実施も危ぶまれましたが開催日を1日に短縮、来場者もその多くを予約制とし当日は我々も含めた36団体が新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に施した上で1,600人の来場者を迎えました。

今回この企画では参加を通して我々インテリア業界の認知度向上を図ることを目的とし準備委員会を重ね、ほとんどの家・建物の壁に「壁紙」が貼られている事を知らない、壁紙に興味のない子ども達にも直接手に取って触れてもらい「壁紙」の存在を身近に実感してもらえる様、青年部が3年連続で出展し好評を得た「壁紙を使ったオリジナルファイル作り体験コーナー」を本年度も実施いたしました。

当日、広島県室内装飾事業協同組合のブースには108人の方々が来られ、業界を盛り上げるとい



う使命感に満ちたスタッフ23名（理事・組合員14名・賛助会員9名）が子どもから大人までのお一人おひとりに丁寧寄り添い指導し、それぞれの好みの色柄の壁紙を選び1点物のオリジナルファイルづくりを体験していただきました。

この度の事業を振り返って、「将来の夢を育む」といった壮大な目的を果たせたかどうかは定かではありませんが、今回の様に賛助会員（メーカー）も一般組合員も共に参加する機会を設けることで、インテリア業界の未来と発展へ向けての意識を高め、役割を共に担い、与えられた立場、果たすべく責任に向き合う組合員が一人でも多く集えば、業界の課題は少しずつ解決することができるのではないのでしょうか。そうした着実な積み重ねがあってこそ、将来の確かな成果（＝将来の夢を育む）がもたらされるものと考えます。

事業趣旨にご理解をいただき開催までの準備、当日の運営にご協力ご参加いただきました皆様にご感謝申し上げます。なによりものづくりの本質と、ブースを訪れてくれた方々の素敵な笑顔に触れることの出来た我々にとっても貴重な1日でありました。



賛助会員ご紹介

株式会社ニチベイ

中四国支店支店長 小河 哲 郎

会員の皆様におかれましては、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り心より厚くお礼申し上げます。コロナ禍の中、様々な会合、イベント、集まりが制約され会員様とお顔を合わす機会がすっかり減ってしまい寂しい限りです。しかし近々にはコロナ禍が終息した皆様とお会いできる事を信じその日を楽しみにしております。

さて、早速ですが私ども株式会社ニチベイについてご紹介させていただきます。昭和16年に建築金物の設計製作の「カガヤ商事」として創業し今年で81年目となります。広島には昭和34年4月に中区小町に広島営業所（現中四国支店）を開設致しました。生産拠点として東京の本社工場に続き昭和36年2月に広島工場が開設されました。それ以来製販一体として60年以上にわたり地元広島の皆様よりご愛顧頂いております。昭和56年1月に創業40周年を記念し現在の社名である「株式会社ニチベイ」となりました。「窓まわりと間仕切」の専門メーカーとして100年企業を目指しております。中四国支店は中国5県、四国4県をエリアとして展開しており、広島営業所が、広島県・島根県全

域を営業9名体制で対応させて頂いております。事務所内は20代から60代の老若男女が幅広く存在し男女年齢問わずアットホームな雰囲気の中、日々仕事に従事しております。



私どもニチベイではこれまでのインテリア

性、機能性に富んだ商品はもとより環境、健康、高齢化、省エネ、そして安全に配慮した商品開発に取組み市場に提供させて頂いております。昨今は価値観の多様化が進んだ時代となりましたが、今後もWithコロナのニューノーマルに向け環境対応型商品や高付加価値商品をご提案させていただきます。これからもお客様第一でより地域に密着した対応で皆様のお役に立てる様、所員一同精進して参ります。今後も皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

（事務所内に小スペースですが商品展示室を併設しております、ぜひお立ち寄り下さい）

令和3年度 技能検定

今年度の技能検定は、広装協NEWS前号でご紹介した通り、実技試験が昨年8月7日、学科試験が8月29日と9月5日に実施され、10月1日に合格者発表がありました。組合関係者では25名受検され15名が合格、4名が学科のみ合格されました。合格された方は改めておめでとうございます。

令和4年度の技能検定のご案内は3月上旬を予定しています。尚、受検資格は1級は実務経験7年、2級は2年が必要です。

番号	氏 名	事業所<紹介者>	科 目
1	平 岡 亮	タスク装飾<リック株>	壁装1級
2	高 木 傑	青山装飾株	壁装1級
3	平 賀 慶 太	竹内装飾株	壁装1級
4	小早川 美 貴	(株)ハタノ装飾	壁装1級
5	平 田 淳 史	建築工房ヒラタ	壁装2級
6	上 條 紘 明	(有)キハラ	ブラ床2級
7	袖 川 崇 志	青山装飾株	ブラ床2級
8	馬 場 龍 二	(株)ベストサービス<ウッドライン>	木質床1級
9	大 洲 秀 史	大洲<青山装飾株>	化粧フィルム1級
10	中 村 浩 英	工和株	化粧フィルム1級
11	中 村 泰 三	工和株	化粧フィルム1級
12	日名田 慎一郎	工和株	化粧フィルム1級
13	中 村 武 史	インテリアTAKE<青山装飾株>	化粧フィルム1級
14	香 川 秀 治	インテリア香川<装匠>	化粧フィルム1級
15	大 洲 祐 介	大洲<青山装飾株>	化粧フィルム2級

※実技、学科試験共に合格された方です

## 令和3年度登録内装仕上工事基幹技能者講習

今年度の登録内装仕上工事基幹技能者講習・広島会場は、昨年11月8日から10日まで3日間実施され、組合関係者は11名受講して10名が合格されました。改めまして合格された方はおめでとうございます。

基幹技能者講習は、日装連、全室協、ジェインフの3団体により、毎年全国数か所で開催されます。(広島会場は毎年ではありません)

受講資格は下記の(1)~(3)は必須条件です。

- (1) 内装仕上工事の施工現場において、10年以上の実務経験を有する者。
- (2) 内装仕上工事の施工現場において、3年以上の職長経験を有する者。
- (3) ①、②のいずれか
  - ① 内装仕上施工職種1級技能士、又は表装施工職種1級技能士

- ② 1級建築施工管理技士、又は2級建築施工管理技士

令和4年度の講習ご案内は、会場が確定する4月初旬以降になります。

### 令和3年度登録内装仕上工事基幹技能者講習合格者 (広島会場)

番号	氏名	事業所名(紹介者)
1	原田 靖 隆	インテリア原田(株)マルケン装飾
2	栗原 輝 明	栗原内装(株)マルケン装飾
3	平野 哲 利	平野装飾(株)マルケン装飾
4	片山 智 満	竹内装飾(株)
5	上林 雅 明	竹内装飾(株)
6	勇 貴 之	青山装飾(株)
7	上田 優	青山装飾(株)
8	中村 武 史	インテリアTAKE(青山装飾(株))
9	村上 康 規	インテリア ムラ
10	井上 直 也	(有)安佐フローア

## 青年部会活動

### 広島県立広島工業高等学校 体験授業

青年部会理事・(有)ティーエムプランニング 松村 大地

昨年の11月16日・18日の2日間で、広島県立広島工業高校への出前体験授業を行いました。広島工業高校への出前体験授業は、前年に続く2回目の開催でした。初回の授業で好評を得た結果からの継続事業ということで、青年部一同大変うれしく思います。

体験していただいた生徒は、建築科2年生の2クラス計64名で、両日共3~6限目の時間を提供していただき、開催いたしました。今回の授業内容は例年と同じく、壁紙貼りの施工実習と壁紙を使用したA4ファイル作りを行いました。また、今回は2つの授業に加え、実際に学校で使用されているクラブハウス内の壁へ、生徒さん達自身が壁紙を貼る作業も行っていました。

私が担当させていただいたのは、壁紙貼りの施工実習です。壁紙に糊を付ける為の電動機械の使い方に始め、腰袋にセットされている各道具の名前や使い方、貼り方の手順や継ぎ目部分のジョイントなどを、生徒さん達に伝わりやすいよう気を付けながら説明しました。実際に検定台を使って生徒さん達に貼ってもらうと、糊の感触や質の異なる材料などに触れて、難しさに戸惑いながらも、一生懸命に取り組む姿が見受けられました。作業を繰り返していくなかで、際の切り落としが綺麗に切れた時や、ジョイントしてローラーで圧着する際、壁紙の継ぎ目が見えなくなる瞬間に、思わず声を上げて喜ぶ生徒さんもありました。クラスの中には、「お父さんがクロス職人です！教えても

らって一緒に貼った事があります！」と言いながら、スラスラと手馴れた手つきでこなす生徒さんもいたので驚きました。

今回の体験授業を終えて、内装仕上げ工事の存在や重要性、仕上がった時の達成感など、将来を担う生徒たちへ、知っていただけたと思います。初めての体験で、思うようにできない部分もあっ

たと思いますが、将来の選択肢の1つとして、こんな職種もあるという事を覚えていてもらえれば光栄です。

※青年部会は県立福山工業高等学校（9/10・17）、県立宮島工業高等学校（10/14）でも体験授業を実施させて頂きました。

## 総合技術高校でのオンライン実演授業

組合理事・日装連青年部・次世代委員会委員・青山装飾(株) 青山 和之

開催：2021年12月6日（月）

オンライン接続者：青年部会5名（先生含む）、  
広島組合8名、各県組合（日装連含む）20名、計33名

毎年開催させていただいておりました職業体験授業を、この度はZOOMを使って日装連次世代委員会の方たちに見ていただく機会を作っていました。学校で行う施工実演・仕事の説明をオンライン会議形式で他県装飾組合の皆様に見ていただく初めての試みでした。



いつもと勝手が違う授業で反省材料は多いのですが、一番の反省点は必ずZOOMの操作です。練習したにもかかわらず、本番で上手く行きませんでした。会場優先で進行させていただきましたので、現地ではそれほどストレスは無かったのですが、ZOOMで視聴ご参加いただきました皆様には見苦しい場面が多々あり本当に申し訳ございませんでした。次回の機会がありましたらもっと練習して開催させていただきたいです。

開き直す訳ではないのですが、これを見られた他県の方々がこんな低レベルの内容でもいいのだと思っていただき、職業体験授業が広まっていけば見ていただいた価値があったかと思います。また全国にはもっと上手にできる方々がいらっしやると思いますので、ほかで開催されている内容を見させていただき勉強したいです。

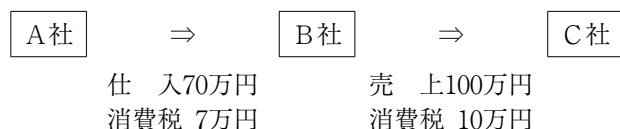
今回の授業で良かった点は、この体験授業を経験されて組合企業に就職された学校OBの方がオンラインで参加し、恩師の先生や生徒の皆様と仕事や近況のお話ができただけです。OBの方との質疑応答が参加された生徒のみなさんの進路の参考になればありがたいです。

最後に全国の建築学科のある高等学校に各県組合から日装連新聞を配布していただき継続的に業界の取組みを知ってもらいたいです。新聞の内容はこれから将来を考えている学生の皆様を読んで充分興味を持ってもらえるのではないかと思います。いかに若者と内装業界が接点をたくさん作って行くかが重要です。内装業は社会に貢献できる素晴らしい業種だと思います。良い作品を作り上げるには多くの経験と正しい知識、正しい施工ができる人財と新たな技術革新などが組み合わさって出来上がります。内装に興味をもってくれる若者を増やし、若者とコンタクト取れる業界にしていきたいです。この度は貴重な機会を与えていただきありがとうございました。



## インボイス制度について (2023年10月1日より制度開始)

税務署へ登録をした課税業者のみが、法的効力のある「インボイス (適格請求書)」を発行できるという新しい制度で、インボイスは仕入額控除が出来る請求書です。インボイス制度の導入により、適格請求書発行事業者が発行するインボイスを受領する事が買手・発注側の仕入税額控除の要件となり、売手・受注側の対応が求められます。適格請求書発行事業者には、課税事業者でなければ登録が出来ず、免税業者はインボイスの発行が出来ない為に、今後は課税業者との取引に影響が出る可能性があります。



上の図の場合、本来B社は仕入税額控除に則り売上に係る消費税10万円から仕入に係る消費税7万円を差し引いた3万円を納税すれば良い訳ですが、仕入先のA社が適格請求書発行事業者でなければ、7万円のインボイスを発行出来ず、B社は

控除が出来ないまま、10万円を納税する事になります。

### <免税事業者でいる事のデメリット>

- ・消費税を上乗せした請求がしにくくなる⇒売上、利益の減少  
(課税事業者になっても、納税分の利益は減少)
- ・インボイスが発行出来ないの、売り先から排除される可能性がある  
⇒仕事の減少

売上が1000万円以下の免税事業者でも、敢えて課税事業者になり、インボイス発行の登録をする事は可能です。ご自身の仕事の形態や売り先・仕入先との関係で検討が必要になります。

詳しくは国税庁HP「インボイス制度の理解のために」をご参照ください。

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

## 建築物石綿含有建材調査者について

建築物の解体または改修の作業を行う際に、対象建築物等の石綿等使用有無についての調査が必要とされ、事前調査を実施する為に必要な知識を有する「建築物石綿含有建材調査者」が行う事が義務付けられます。

- ・建築物の様替及び修繕 (戸建て住宅、アパート・マンション)
- ・建築物等の改修及び修繕に係る建築設備工事
- ・一定規模 (解体工事の場合は解体部分の延べ床面積80㎡、改修工事の場合は請負金額が100万円以上) については、事前の調査結果を労働基準監督署に電子システムで報告する必要あり

(石綿含有が有りでも無しでも)

⇒2023年10月1日より施行 (県・市への調査報告は2022年4月1日より)

- ・以前からある「石綿作業主任者」「石綿取扱作業従事者」の各資格とは別です。

調査の外部委託は可能ですが、元請業者或いは自主施工者として解体や改修工事を頻繁に行う事業者については資格取得の検討が必要かと思えます。

詳しくは下記URLをご参照ください。

- ・「厚生労働省石綿総合情報ポータルサイト」

<https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/>

- 「石綿飛散防止対策が強化されました/広島県・広島市・呉市・福山市」  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/>

[r02asbesuto-kaisei.html](https://www.kensaibou.or.jp/seminar/about_asbestos.html)

- 「建築物石綿含有建材調査者講習会・建材防」  
[https://www.kensaibou.or.jp/seminar/about\\_asbestos.html](https://www.kensaibou.or.jp/seminar/about_asbestos.html)

## 新規加入組合員のご紹介

(令和3年10月～12月加入)

### ★正組合員

- ㈱インテリアワコー 代表者 貞 清 泰 士  
福山市駅家町大字万能倉1406-5
- ㈱リメイク 代表者 山 崎 勝 史  
広島市南区出汐1-6-1
- ㈱エムフロア 代表者 宮 地 克 典  
尾道市高須町4777-1

### ★准組合員

- 匠寿堂 代表者  
広島市西区庚午北4-1-20
- インテリアオダ 代表者  
東広島市西条町寺家3510
- タカモリインテリア 代表者  
福山市駅家町下山守218-2マナ・エヴァル103

## 組合からのお知らせ

### 組合活動・行事の案内

- 組合事業委員会では、賛助会員、卸組合員（メーカー）のリモート（Zoom）による商品説明会を3月2日（水）に開催予定です。  
メーカー別の新商品等の説明をZoomにより、ライブ配信を行います。  
組合員の皆様には近々ご案内させていただきます。

コロナウイルス感染禍の状況によりますが、下記リアルで開催予定です。

- 第58回通常総会（令和4年度）・永年勤続従業員表彰式  
於：リーガロイヤルホテル広島  
日時：5月31日（火）  
16：00～17：00 通常総会、表彰式  
18：00～20：00 懇親会

- 次号の広装協NEWS14号は7月上旬発行予定です。

## 編集後記

広報委員会委員長 中 島 祥 治

組合員並びに関係各位の皆様、いつも大変お世話になっております。

昨年末に新型コロナウイルスの感染拡大も一旦落ち着いたかと思っ矢先に、年が明けると共にオミクロン株が爆発的な勢いで感染拡大を続けています。

前回NEWSを発行した頃と同様に組合活動も自粛や中止になっていますが、そんな中各委員会の委員長をはじめ委員会メンバーの皆様には色々な知恵を出し合って活動をして頂いています。

今回は今年度の技能検定、登録内装仕上工事基幹技能者講習の合格者を掲載しています。従来の技能向上やステイタスだけではなく、建設業キャリアアップシステム上に於いて、技能者評価レベル3や4に認定される事もあり、近年受検者は増えています。また親会として初参加のものづくりフェスタ、青年部会の工業高校への体験授業など若い方に業界や内装仕上の仕事を知って頂く活動も盛りだくさんです。

寄稿ご協力いただいた方々には、大変ありがとうございました。